

# 心に残る文化財子ども塾 活動の概要と様子 ～ 松江市立乃木小学校 ～

## 1. 概要

6月24日(木)、松江市立乃木小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。乃木小学校の近くに国史跡田和山遺跡があることから、「田和山遺跡を探検する！」をテーマに、現地見学を主体とした学習活動を企画しました。

当日は好天にも恵まれ、田和山遺跡の復元住居・建物や山頂部、環壕を一通り見学することができました。また、松江市まちづくり文化財課からも職員が来られ、田和山遺跡の出土品について説明されました。児童たちは実物のつぶて石や遺物のレプリカに触れたりしながら、弥生時代の道具がどのように使われたのか、興味を深そうに聞いていました。

児童たちにとっては、説明を聞きながら現地をめぐること、田和山遺跡の特徴や価値について体験的に学び、身近な遺跡や地域の歴史について興味・関心を持つ契機になったと思われます。

## 2. 学習の様子



まず全体の説明「田和山遺跡は弥生時代の…」



「これから上に登ります。足下に気をつけて！」



「こちらの復元住居は屋根が土で覆われています」



「山頂に着きました。とてもいい眺めですね」



「田和山遺跡には三重のほりがめぐっています」



「田和山遺跡ではこんなものが出土しました」

### 3. 子ども塾を終えて

#### 1) 児童の皆さんから…

- ・弥生時代の竪穴住居を見たり、道具をさわったり、持ったりできてよかった。
- ・草屋根や土をかぶせた屋根の家があるなど、家の種類や仕組みが分かった。
- ・これまでも田和山遺跡に登ったことはあったが、今回の説明を聞いて自分の身近に昔(弥生時代)の遺跡があったことがくわしく知れた。
- ・小学校のまわりには、田和山遺跡もふくめて100以上の遺跡があることに驚いた。
- ・なぜ田和山ではほりの外に家があったのだろうか？
- ・山頂には何があったのか、頂上の9本柱は何だったのか？
- ・武器やおまつりの道具はどのように使われていたのだろうか？
- ・田和山遺跡は、祭りや戦いのどちらに使われていたのかまだ分からない不思議な遺跡だということが分かった。
- ・山頂からの眺めがよかった。
- ・他の時代のことや弥生時代のくらしについてもっとくわしく知りたい。
- ・昔の人になりきって1日くらしてみたい。
- ・遺跡を発掘することがあるならやってみたい。

#### 2) 担任の先生から…

- ・田和山遺跡と他の遺跡との違いが分かる内容だった
- ・実物を見せてもらったり、さわらせてもらったりして実感を伴った理解につながった

#### 3) 埋文センターから…

田和山遺跡は普通の弥生時代の集落とは違った特殊な遺跡で、その性格についてはいろいろな考え方があります。皆さんは現地を見学して、どのように感じられたでしょうか。

今回の田和山遺跡の謎解きをきっかけに、地元の歴史や文化財について興味・関心を持ってもらえるとうれしいです。